

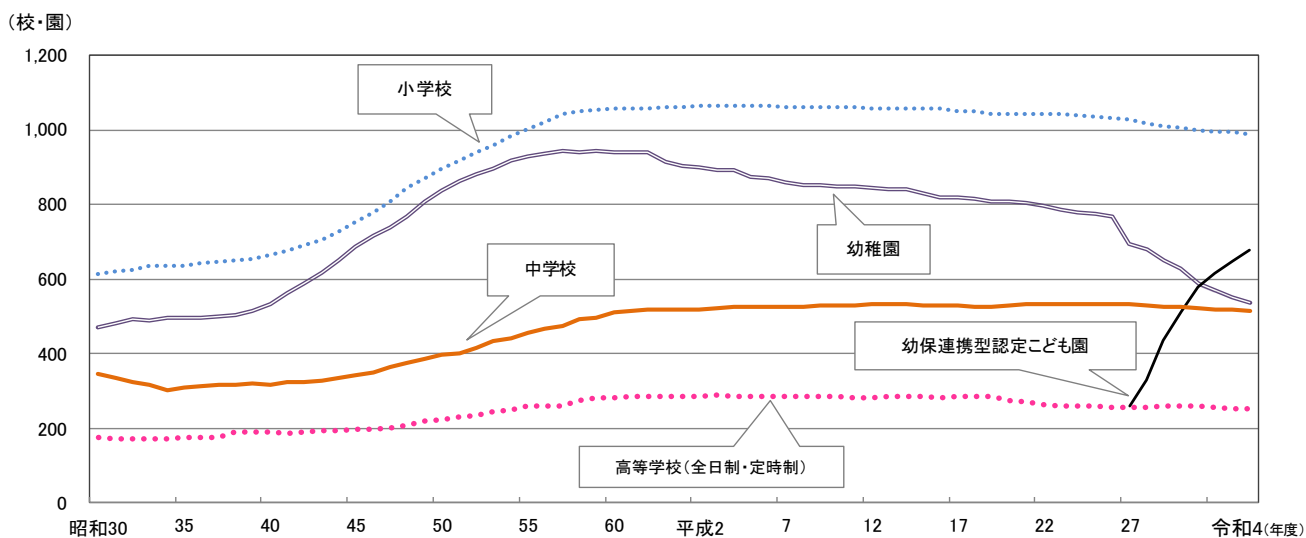
概況

1 幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校（全日制・定時制）

(1) 学校(園)数の推移

幼稚園、小学校、中学校で前年度より減少

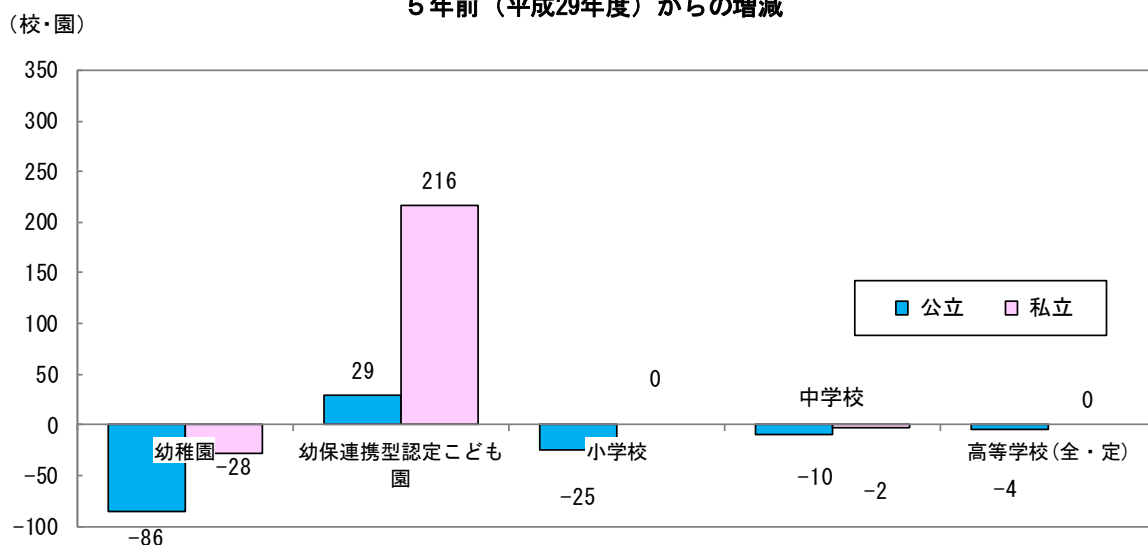
① 学校(園)数



- ・幼稚園は535園で、前年度より15園減少(38年連続)
- ・幼保連携型認定こども園は679園で、前年度より29園増加(7年連続)
- ・小学校は986校で、前年度より8校減少(12年連続)
- ・中学校は515校で、前年度より2校減少(8年連続)
- ・高等学校(全日制・定時制)は254校で、前年度と同じ

② 公立・私立別・学校種別の学校(園)増減数

5年前(平成29年度)からの増減



- ・公立は、幼稚園は86園、小学校は25校、中学校は10校、高等学校(全日制・定時制)は4校、それぞれ減少、幼保連携型認定こども園は29園増加
- ・私立は、幼稚園は28園、中学校は2校、それぞれ減少、幼保連携型認定こども園は216園増加、小学校、高等学校(全日制・定時制)は増減なし

③幼稚園数及び幼保連携型認定こども園の園数の都道府県比較

幼稚園数が多い都道府県

都道府県名	園数	
	令和4年度	対前年度増減
東京都	969	△7
神奈川県	616	△12
大阪府	535	△15
埼玉県	503	△7
千葉県	459	△12
全国	9,111	△307

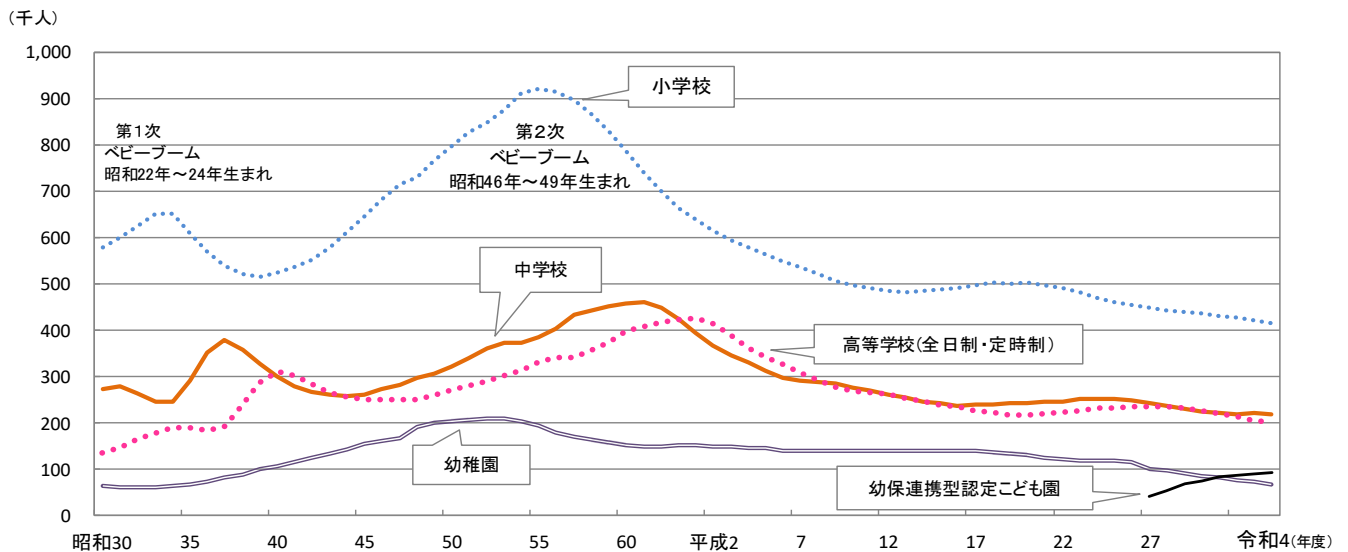
幼保連携型認定こども園数が多い都道府県

都道府県名	園数	
	令和4年度	対前年度増減
大阪府	679	29
兵庫県	547	18
北海道	297	25
静岡県	291	10
青森県	247	2
全国	6,657	388

(2) 在学者数の推移

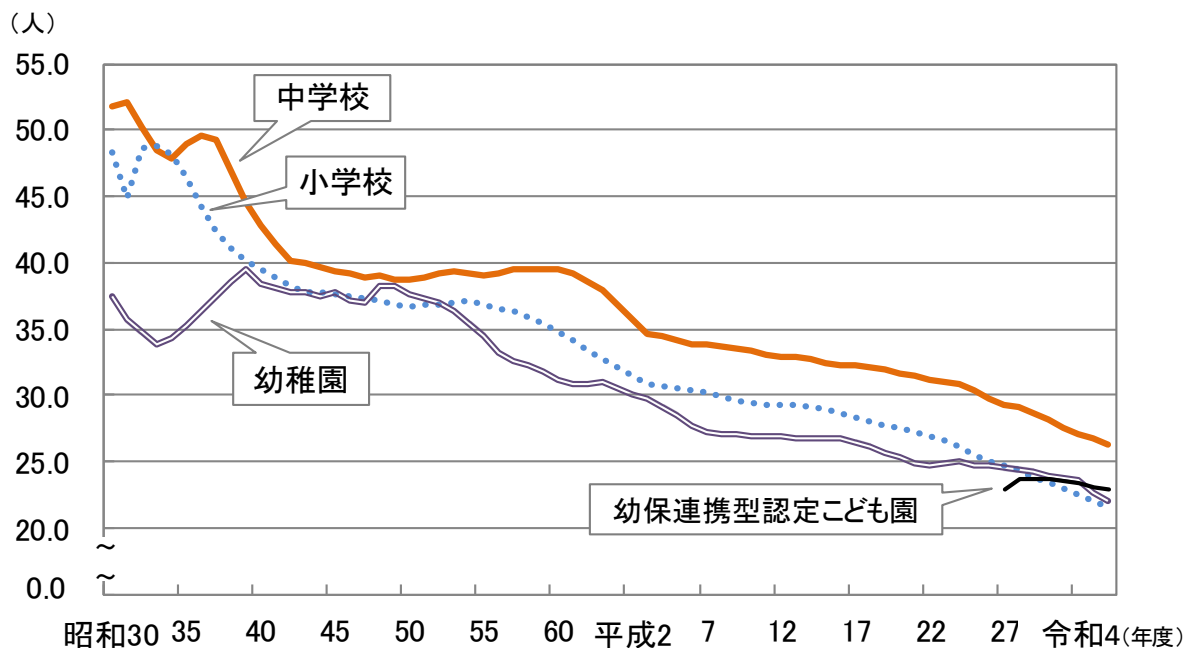
幼稚園、小学校、中学校、高等学校（全日制・定時制）で前年度より減少

①在学者数



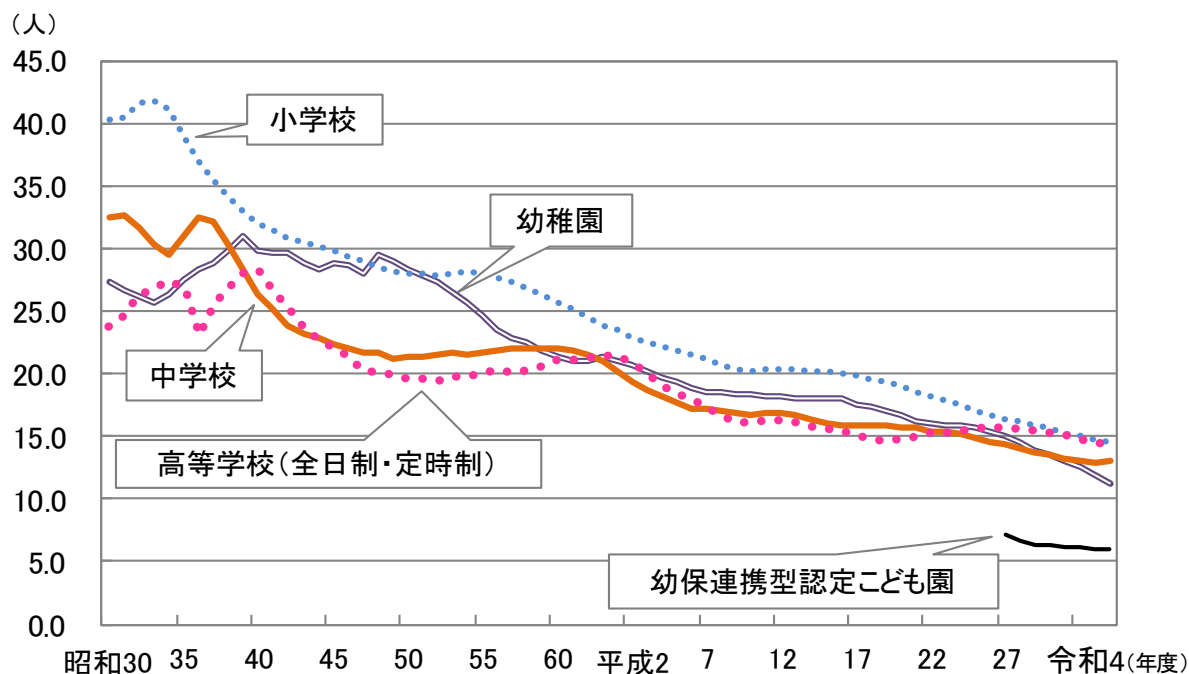
- ・幼稚園は67,972人で、前年度より5,850人減少（ピーク時(昭和52年度211,460人)の32.1%)
- ・幼保連携型認定こども園は94,259人で、前年度より2,027人増加（7年連続）
- ・小学校は416,847人で、前年度より5,586人減少（ピーク時(昭和55年度921,519人)の45.2%)
- ・中学校は219,494人で、前年度より2,116人減少（ピーク時(昭和61年度460,931人)の47.6%)
- ・高等学校（全日制・定時制）は202,876人で、前年度より4,386人減少（ピーク時(平成元年度426,706人)の47.5%)

② 1学級当たりの在学者数



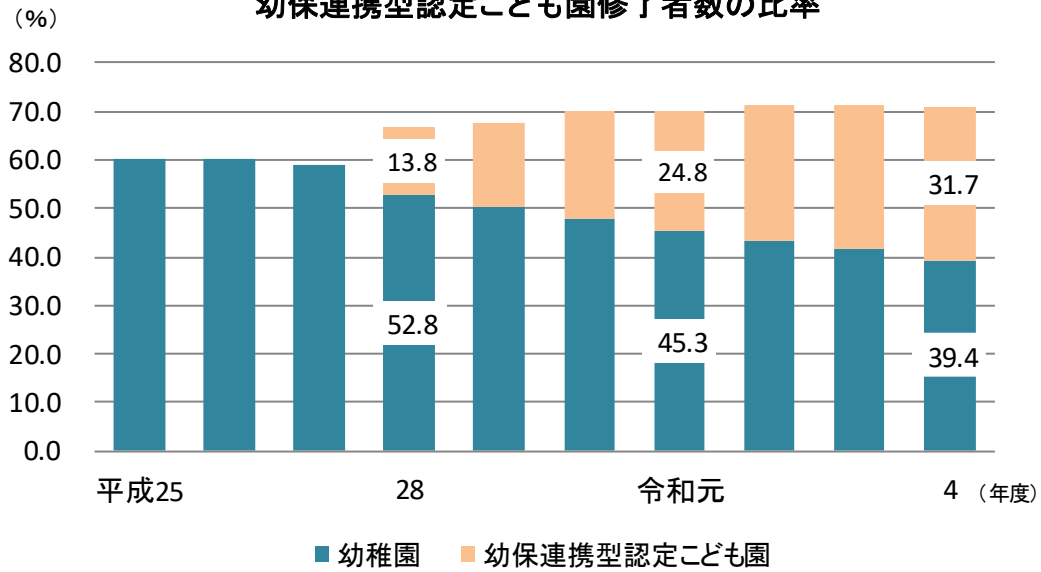
- ・幼稚園は22.0人で、前年度より0.7人減少（10年連続）
- ・幼保連携型認定こども園（3～5歳児）は22.8人で、前年度より0.3人減少（5年連続）
- ・小学校は21.6人で、前年度より0.5人減少（43年連続）
- ・中学校は26.2人で、前年度より0.6人減少（17年連続）

③ 教員（本務者）1人当たりの在学者数



- ・幼稚園は11.2人で、前年度より0.7人減少（19年連続）
- ・幼保連携型認定こども園は6.0人で、前年度より0.1人減少（2年連続）
- ・小学校は14.5人で、前年度より0.1人減少（22年連続）
- ・中学校は13.0人で、前年度より0.1人増加（13年振り）
- ・高等学校（全日制・定時制）は14.4人で、前年度より0.1人減少（8年連続）

小学校第1学年児童に占める幼稚園及び 幼保連携型認定こども園修了者数の比率

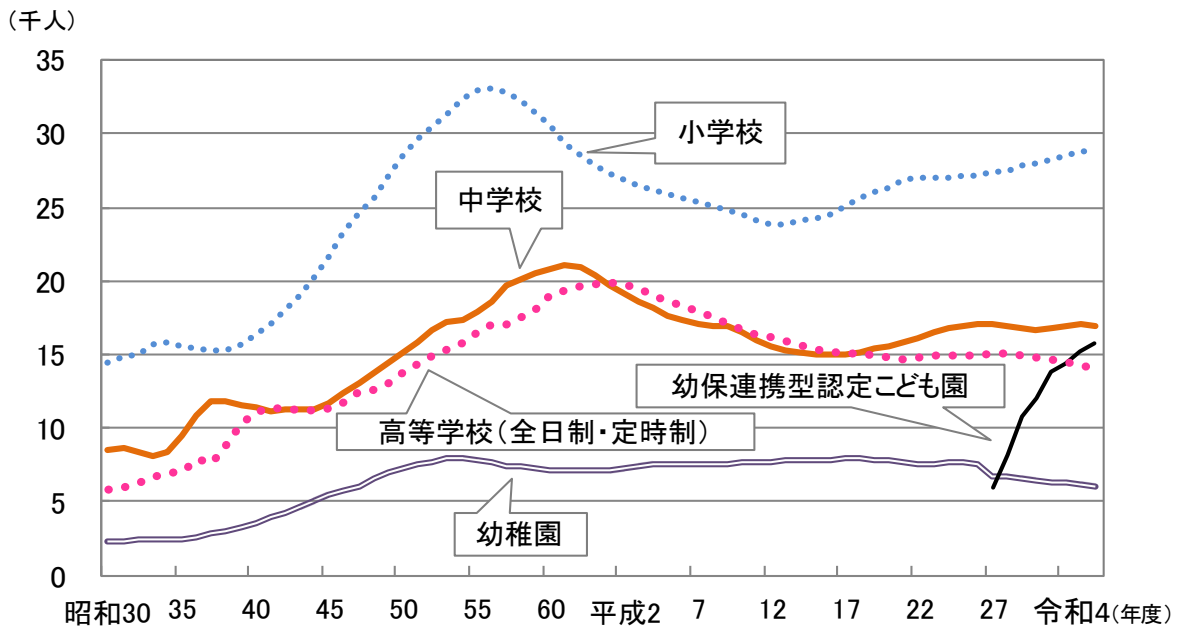


(注)平成28年度から、小学校第1学年には義務教育学校1学年を含んでいる。

(3) 教員数(本務者)の推移

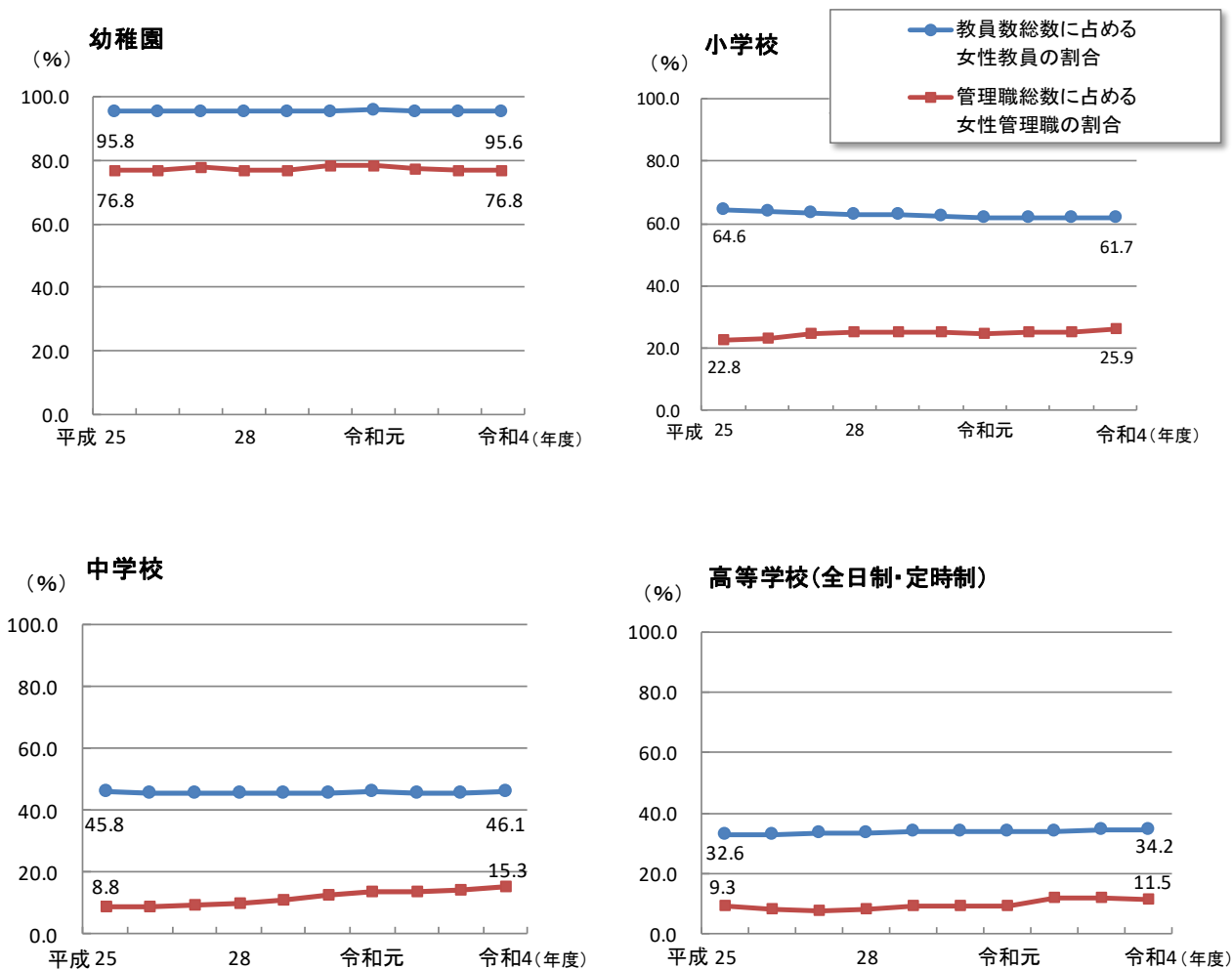
幼稚園、小学校、中学校、高等学校(全日制・定時制)で前年度より減少

①教員数(本務者)



- ・幼稚園は6,051人で、前年度より161人減少(10年連続)
- ・幼保連携型認定こども園は15,756人で、前年度より521人増加(7年連続)
- ・小学校は28,799人で、前年度より51人減少(10年振り)
- ・中学校は16,914人で、前年度より204人減少(4年振り)
- ・高等学校(全日制・定時制)は14,096人で、前年度より203人減少(6年連続)

②女性教員（本務者）及び女性管理職（*）の割合



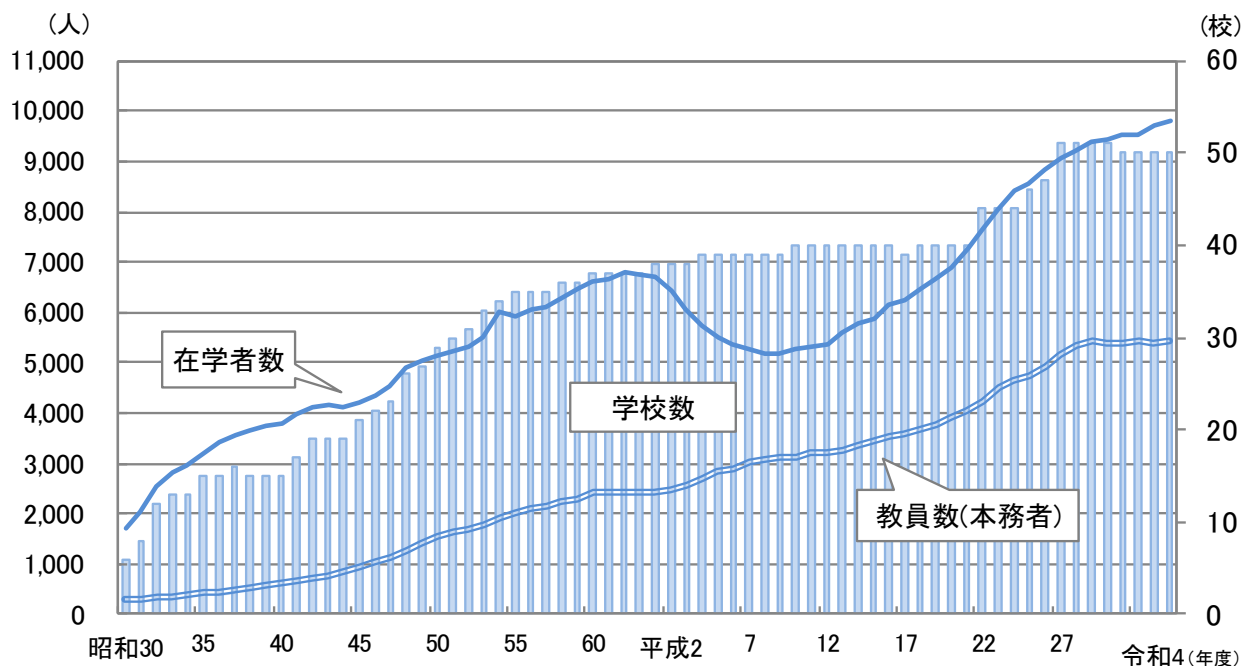
- ・幼稚園は、教員総数に占める女性教員の割合は10年で0.2ポイント低下
管理職総数に占める女性管理職の割合は10年前と同じ
- ・小学校は、教員総数に占める女性教員の割合は10年で2.9ポイント低下
管理職総数に占める女性管理職の割合は10年で3.1ポイント上昇
- ・中学校は、教員総数に占める女性教員の割合は10年で0.3ポイント上昇
管理職総数に占める女性管理職の割合は10年で6.5ポイント上昇
- ・高等学校（全日制・定時制）は、
教員総数に占める女性教員の割合は10年で1.6ポイント上昇
管理職総数に占める女性管理職の割合は10年で2.2ポイント上昇

- (*) ・管理職とは、教員のうち校（園）長、副校（園）長、教頭をいう。
- ・「教員総数に占める女性教員の割合」
＝ 教員数（本務者）（女性）／ 教員数（本務者）（男女計）で算出
 - ・「管理職総数に占める女性管理職の割合」＝ 管理職の数（女性）／ 管理職の数（男女計）で算出

2 特別支援学校

在学者数は過去最高

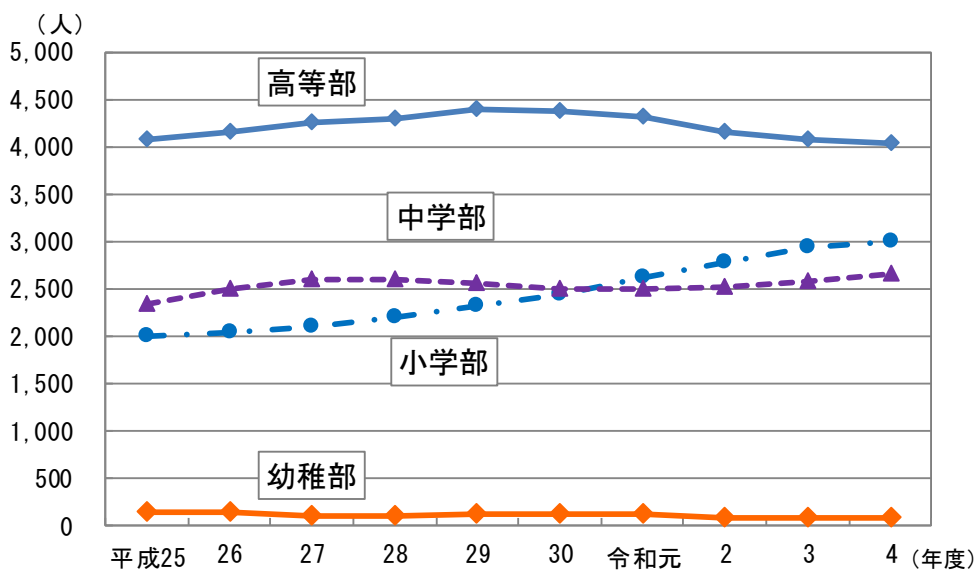
(1) 学校数、在学者数及び教員数（本務者）の推移



(注) 学校教育法の一部改正に伴い、盲学校・聾学校及び養護学校は平成19年4月1日から特別支援学校となった。

- ・ 学校数は50校で、前年度と同じ
- ・ 在学者数は9,820人で、前年度より122人増加（2年連続）
- ・ 教員数（本務者）は5,430人で、前年度より20人増加

(2) 部別在学者数の推移

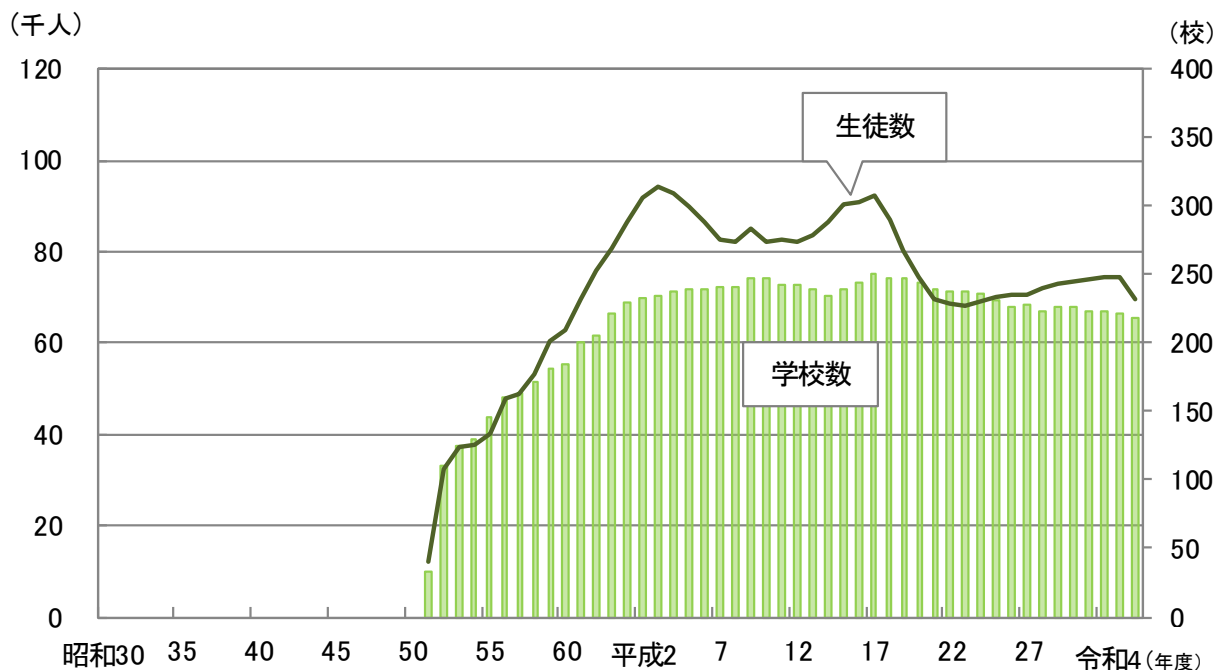


- ・ 幼稚部は90人で、前年度と同じ
- ・ 小学部は3,011人で、前年度より62人増加
- ・ 中学部は2,670人で、前年度より85人増加
- ・ 高等部は4,049人で、前年度より25人減少

3 専修学校

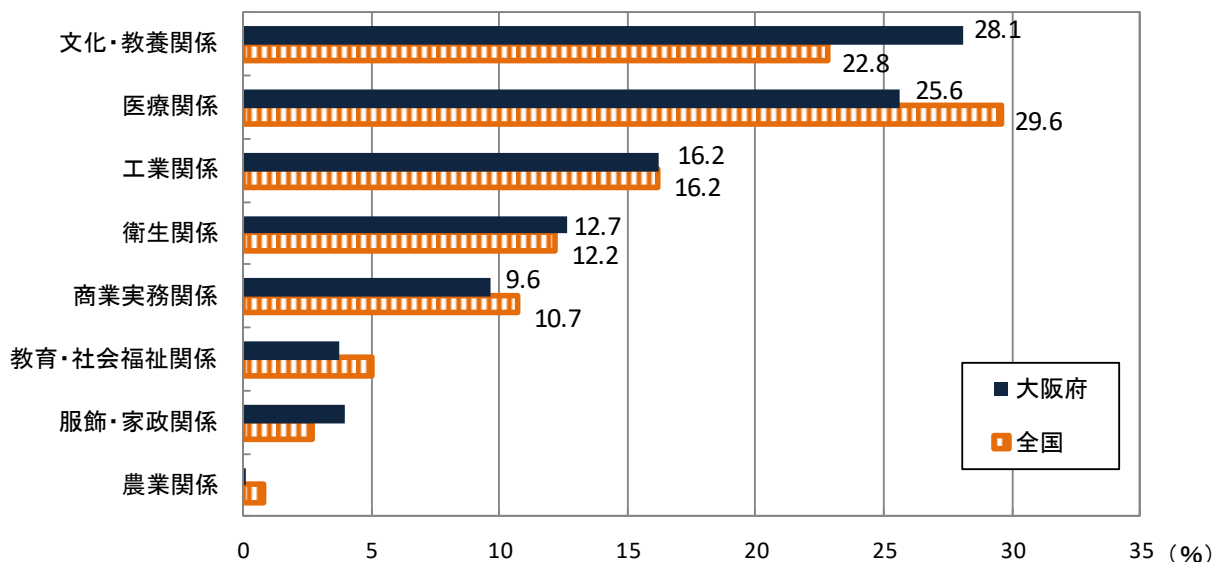
生徒数、学校数は前年度より減少

(1) 学校数及び生徒数の推移



- ・ 学校数は 219 校で、前年度より 3 校減少 (2 年連続)
- ・ 生徒数は 69,758 人で、前年度より 4,773 人減少 (2 年連続)

(2) 生徒数の分野別構成比の全国との比較

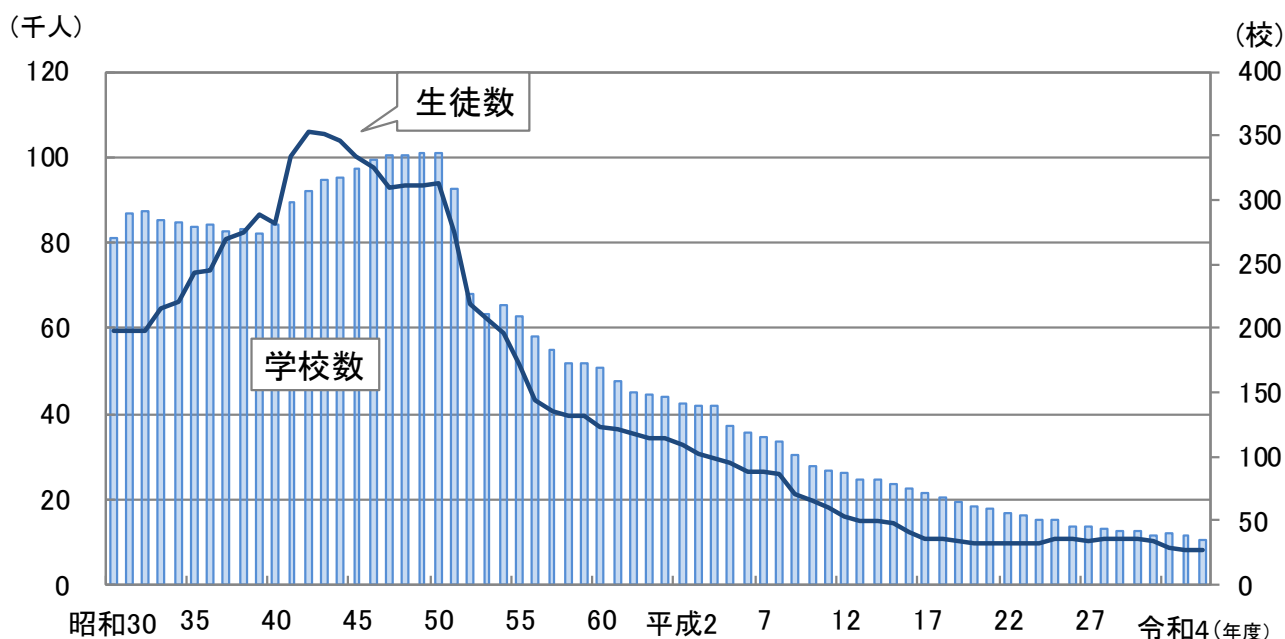


- ・ 生徒数の分野別構成比は、「文化・教養関係」が 28.1% で全国より 5.3 ポイント高く、「医療関係」が 25.6% で全国より 4.0 ポイント低い

4 各種学校

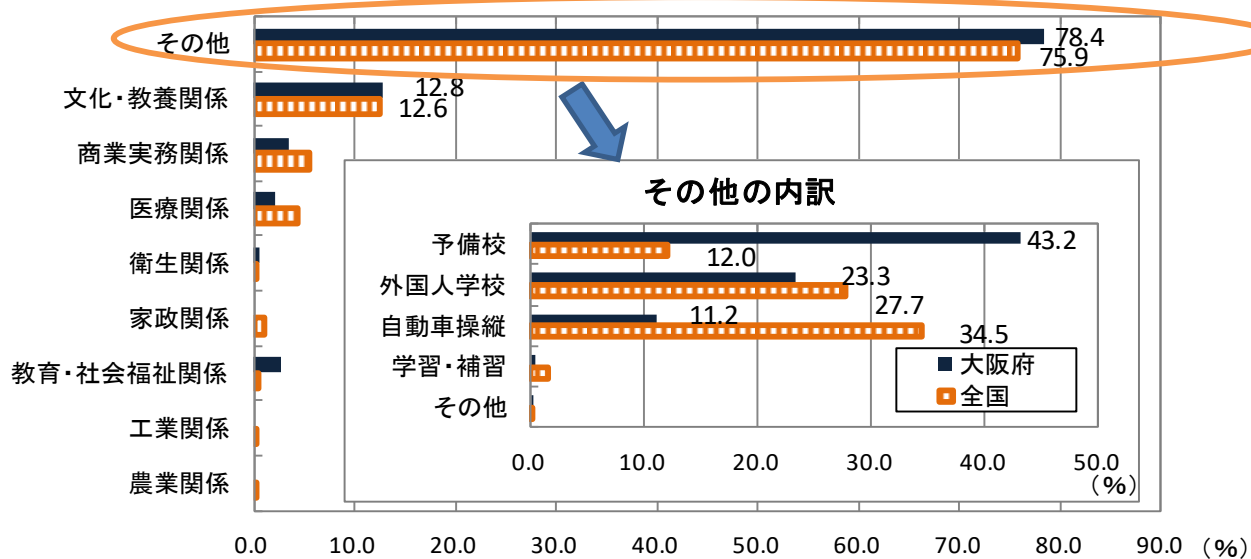
学校数は昭和 51 年度から、生徒数は昭和 42 年度から減少傾向

(1) 学校数及び生徒数の推移



- ・学校数は 35 校で、前年度より 3 校減少 (2 年連続)
- ・生徒数は 8,138 人で、前年度より 248 人減少 (5 年連続)

(2) 生徒数の分野別構成比の全国との比較

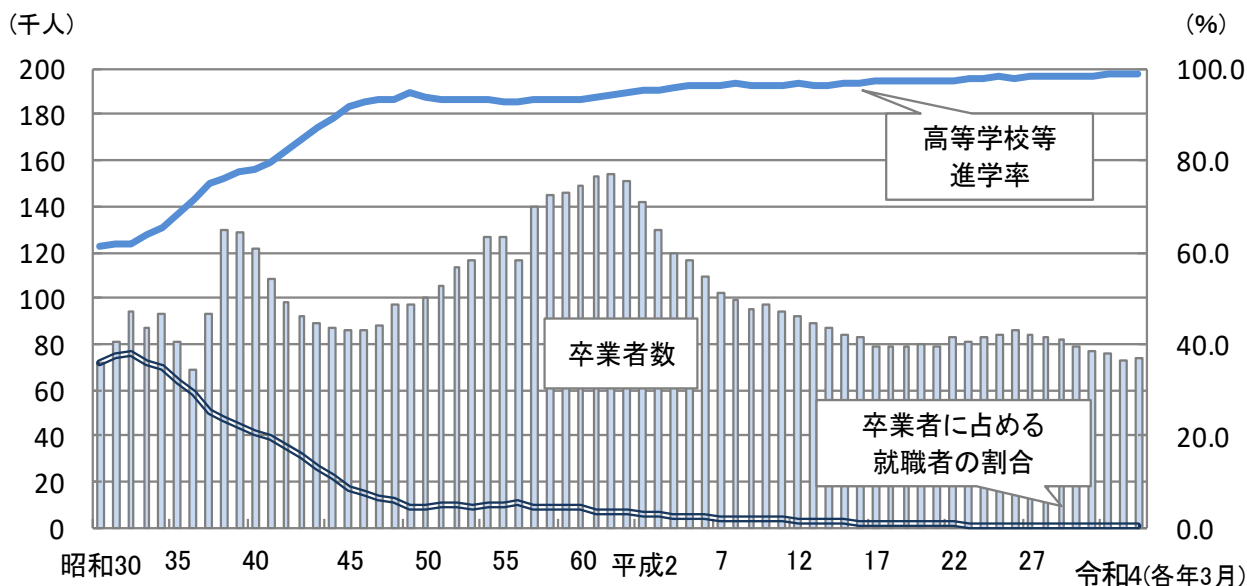


- ・生徒数の分野別構成比は、「予備校」が 43.2% で全国より 31.2 ポイント高く、「外国人学校」が 23.3% で全国より 4.4 ポイント低い

5 中学校の卒業後の状況

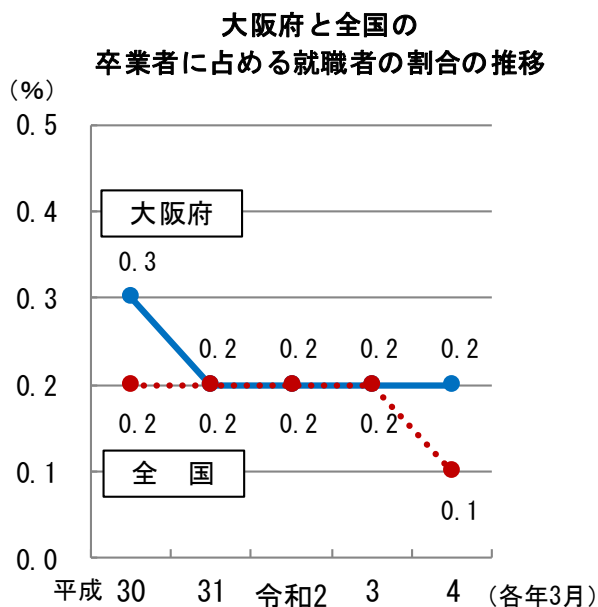
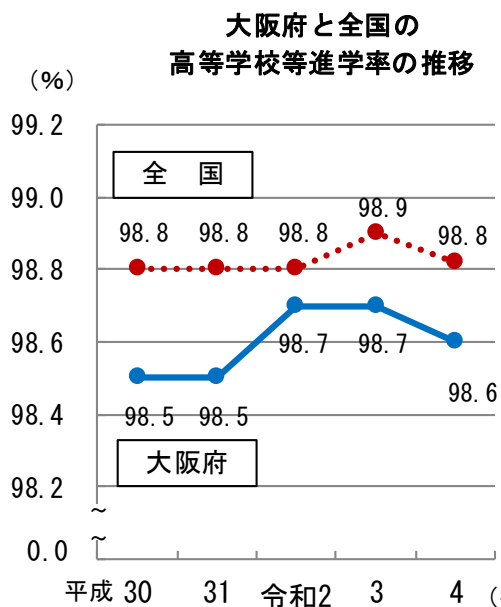
卒業者は8年振り増加

(1) 卒業生数、進学率及び卒業者に占める就職者の割合の推移



- ・卒業者は73,999人で、前年より1,594人増加（ピーク時（昭和63年153,542人）の48.2%）
- ・高等学校等進学率は98.6%で、前年より0.1ポイント低下
- ・卒業者に占める就職者の割合は0.2%で、前年と同じ

(2) 全国との比較

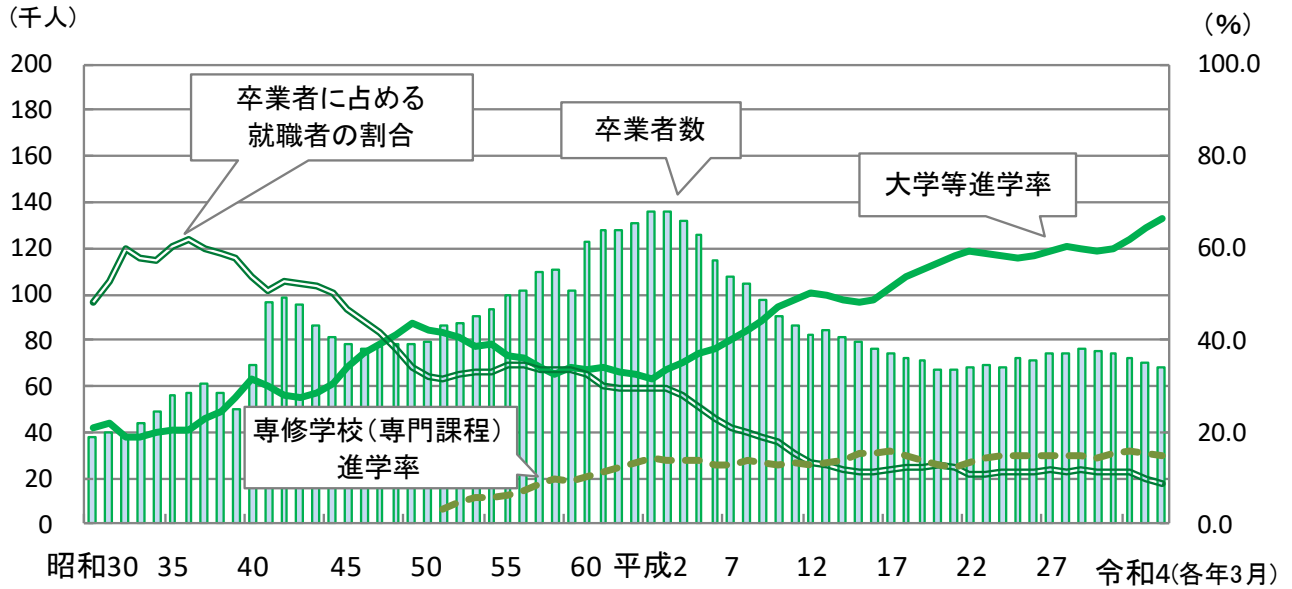


- ・高等学校等進学率は98.6%で、全国より0.2ポイント低い
- ・卒業者に占める就職者の割合は0.2%で、全国より0.1ポイント高い

6 高等学校（全日制・定時制）の卒業後の状況

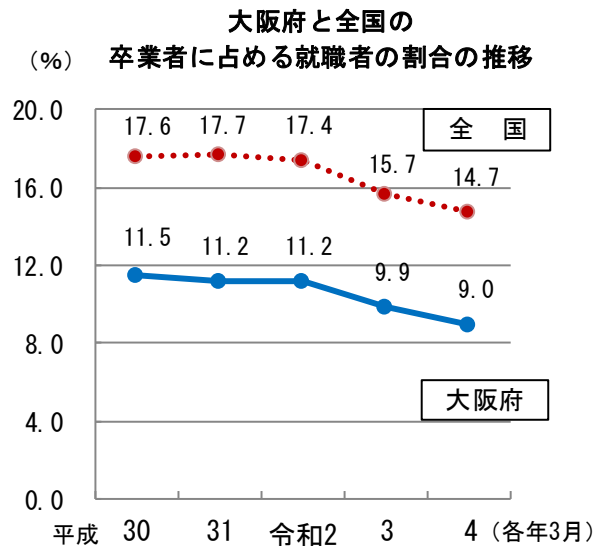
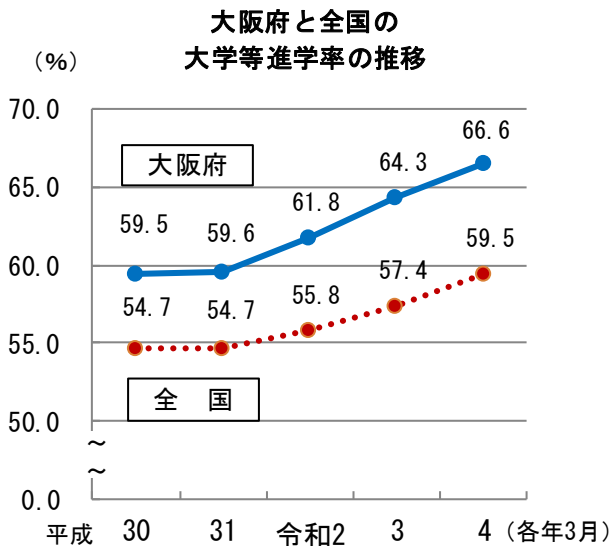
大学等進学率は過去最高
 卒業者に占める就職者の割合は過去最低

(1) 卒業者数、進学率及び卒業者に占める就職者の割合の推移



- ・ 卒業者は 68,065 人で、前年より 2,274 人減少（ピーク時（平成3年 135,563 人）の 50.2%）
- ・ 大学等進学率は 66.6% で、前年より 2.3 ポイント上昇（過去最高）
- ・ 専修学校（専門課程）進学率は 14.8% で、前年より 0.7 ポイント低下
- ・ 卒業者に占める就職者の割合は 9.0% で、前年より 0.9 ポイント低下（過去最低）

(2) 全国との比較



- ・ 大学等進学率は 66.6% で、全国より 7.1 ポイント高く、3 位
- ・ 卒業者に占める就職者の割合は 9.0% で、全国より 5.7 ポイント低く、44 位